

第70回 俳句を楽しむ会 「かわせみ会」 会報

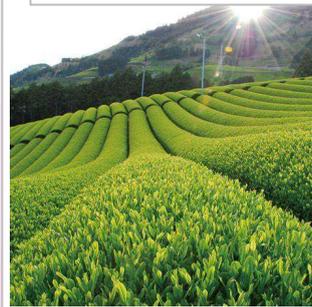
- 1 開催日 2024年 4月25日 13:00～ 第4木曜日
大阪工場内 ゆうゆう会館ニテ
- 2 参加人数 ・男性6名・女性2名・投句1名 計 9名
- 3 今回の季語 四月(卯月)の季語全般 (季語重なりがないこと!)
- 4 選句の結果 *写真を見て一句! を試行してみる。



舞洲のネモヒラ

- ・ 霽るや交野の峰をかき消せり
- ・ *機械刈り茶摘みの風情今いずこ
- ・ 参道をせばめるつつじ宮参り
- ・ れんげ咲き田打ちを待つトラクター
- ・ 桜背に詰襟の子ら雄雄しきや
- ・ 櫻散る老の月日は矢のごとし
- ・ *茶摘女の茜だすきに手甲巻く
- ・ 散る桜追う幼児を見る親の愛
- ・ 上京の孫のヘヤーは春のカラー
- ・ 久々の鋤入れ跡や土匂う
- ・ 近すぎるカメラに恥らう桜かな
- ・ *茶摘みする黄色き畑に籠と亡母
- ・ *つば帽のひと息娘らの茶摘丘
- ・ *茶摘女に混じる青年見習中

*写真で一句!
兼題: 茶摘み<八十八夜>



選外句

- ・ 君が病み車で送迎春悲し
- ・ 雅楽師のロックも奏づ堂日永
- ・ こん盛りと朝日に白き雪柳
- ・ 一輪のひききわまぶし八重桜
- ・ 生駒峰霞一面黄砂とは
- ・ 長閑さや中州に亀の甲羅干し
- ・ 散る桜追っかけ掴みママに見せ
- ・ 百耕や二坪の庭で春の汗
- ・ 車椅子君のせて押す春の宵
- ・ *腰に籠茶摘みも授業今むかし
- ・ *円形に茶摘広々宇治茶畑
- ・ *宇治の畑右も左りも茶を摘める
- ・ *新茶飲み田舎の友を思い出し

- 5 講評・添削披露: 東さん
- 1) 語彙・表現良い句、見直すことでより良い表現へ
- ・ 霽るや交野の峰をかき消せり
- ツチフル ⇒ 黄砂の意味!

※「妻」の言い回し⇔「君」で行った方が情緒がある!

- ・ 妻が病み車で送迎春悲し
- ・ 車椅子妻のせて押す春の宵
- 君 君

※「幼児」: 歩き回れる子供⇔「稚児」: よちよち歩きができるか? 使い分け注意!

- ・ 散る桜追う幼児を見る親の愛
- 稚児

- ・ 百耕や二坪の庭で春の汗
- ↳ 何度となく耕しているさまの表現。
- ・ 一輪のひききわまぶし八重桜
- ↳ ?

- 2) 季語無・当該季外れ?!・季語重なり! + 季語色々!
- ・ 生駒峰霞一面黄砂とは
- ↳ 季語重なり!

- 6 次回(#71)開催日 2023年 5月23日 13:00～(15:00) 第4木曜日
- 兼題: 五(皐月)の季語全般
- 写真で一句 : 新 緑
- 歳時記を参考に!
- 大阪工場内 ゆうゆう会館ニテ

注1) 季語の無い句や季語重なりがないこと!
注2) "五七五"の17音(文字)を満足すること!